

# 地区だより

## 総会報告

去る3月16日、県立足柄上病院一号館（新棟）の見学を兼ねて新築の香り漂う中4階会議室をお借りして午後7時より西湘放射線技師会総会が開催された。

3月16日現在、会員数	68名	司会	中根 精
総会出席会員総数	59名	議長	千安 式部
(出席数37名、委任状22名)		書記	芹澤 佳豆子
過半数を満たし成立した。			松田 考司

### 議事

- |               |       |
|---------------|-------|
| 1. 平成元年度 事業報告 | 宗像 会長 |
| 1. 平成元年度 会計報告 | 小宮 理事 |
| 1. 平成元年度 監査報告 | 飯塚 監事 |
- 各々承認された。



宗像会長による事業報告で「すこやか西湘フェスティバル」が大成功に終わった事が上げられ、足掛け5ヶ月間の準備を要した大イベントを無事終了できた事に対し、会員一同の御協力に感謝の意を表し、山本県会長並びに斎藤地区担当理事のご参加も頂けたことに心からの謝辞が述べられた。

- |                          |       |              |    |
|--------------------------|-------|--------------|----|
| 1. 平成2年度 事業計画案           | 宗像 会長 |              |    |
| I) 学術研究会                 | 2回    | II) レクリエーション | 2回 |
| III) 「地区だより」発行           | 3回    | IV) 規約の再発行   |    |
| V) 会員名簿の発行（関係団体、協賛団体含む。） |       |              |    |
| VI) その他 西湘放射線技師会30周年記念行事 |       |              |    |

宗像会長による提案説明で主なものは平成2年度より関係団体、協賛団体との一層良い協力関係を保つためこれらを申告制にした事、次に提案された事業計画案として30周年記念行事実行への主旨説明が話された。

- |                   |       |
|-------------------|-------|
| 1. 平成2年度 予算案      | 宗像 会長 |
| 別紙参照（紙面の都合で掲載割愛。） |       |

事業計画案、予算案に関する質疑応答（質問1件、補足説明1件）の後、二案は満場一致で承認された。

- |                         |       |
|-------------------------|-------|
| 1. その他                  |       |
| I) 地区委員会報告              | 千葉 理事 |
| II) 県技師会、装置精度管理委員会の現状報告 |       |
| 装置精度調査委員                | 大和 虎明 |

多大な御協力を頂いた県立足柄上病院及び放射線科の皆さんに感謝致します。

#### 第47回社団法人神奈川県放射線技師会総会報告

平成2年3月24日(土)神奈川県がんセンター講堂

出席者 64名 委任状562 合計626名

議長 古河 進、宗像源二郎、両氏により議事進行がおこなわれた  
議事

平成2年度事業計画(案)

平成2年度予算(案)

両案は満場一致で可決しました

その他

人材バンク設立委員会の発足

神奈川クラブ設立の活動

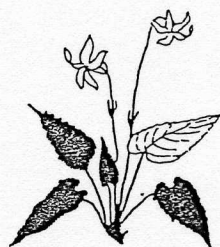
高額備品購入積立貯金の科目新設

平成2年3年度役員決定

会長 栗田達夫氏 副会長 氏家盛通氏 露利彦氏 他12名

当地区より百瀬 宏氏が監事に就任しました

四年制大学設立促進を県及び関係団体に要望書を配布する



#### 第46回日本放射線技術学会総会及代議員会報告

代議員会が128名出席し4月4日行われ

本県より 山本、高原、橋本、長谷川、浅野、千葉の各氏が出席

第46回総会が4月5日(出席者130名委任状1815名)行われました

主な決定事項

第47回日本放射線技術学会(日本医学放射線学会とは直列開催)

平成3年4月4日~7日(京都パークホテルにて開催)

第18回秋季学術大会

平成2年11月9日~11日(富山市 富山県民会館にて開催)

各部会、分科会等も開催予定がありますが会誌を参照下さい。

第48回日本放射線技術学会総会(平成4年)を横浜市にて開催する

ことが今総会で決定しました会員各位の御協力を御願い致します。

「部会」名称について

部会名は研究グループのみに用い他組織での「部会」名称は平成3年度をめぐりに改正する(例 東京部会→東京支部)

平成2年度役員決定

会長 山田勝彦氏(京都支部)

監事 松尾優氏(福岡支部) 岡村裕之氏(茨城支部)

(千葉)

### 30周年記念祝賀会へ向けて

会長 宗像 源二郎

先般行われた総会での本件事業の承認を受けて実施内容検討のため4月13日午後6時より山近病院で役員会を開催しました。福利厚生担当、学術担当各理事を中心に予め持ち寄った会場資料等を元に資金繰り、準備状況、時期等多角的に討論されました。

実施方法については地曳網、勉強会各併用説、各会場の都合とか資金面の考慮とか総合的な判断により全役員で一致をみたのが下記御案内の通りであります。

例年評判の高い地曳網は今年に限って中止とさせていただきます。その代わりにその資金の流用と実施時期も考慮したつもりです。

内容はまだ検討中ですが詳細が決まり次第全会員に御案内申し上げます。

夏休みの御予定もいろいろ有りますが取り敢えず日程だけは各々今から確保して頂きますようお願い申し上げます。

#### 記

日 程	8月12日(日)
時 間	午後1時 ~ 4時
場 所	小田原ウイング(旧平安閣)
会 費と内 容	より安く中味濃く楽しくを検討中

バイキング料理とか・・・、形式にとらわれず明るく楽しい雰囲気を設定出来ればと考えております。また諸表彰等はすべてカットする予定です。このための実行委員会は持たず、現役員で準備に当たる予定です。以上。

### 平成2年度 春期学術講演会のご案内



会員の皆様にはますますご健勝のことと存じます。今回はデジタル画像の一つであるデジタルフルオログラフィについての講演会を行なう予定です。皆様お誘い合せのうえ御参加下さい。

期 日：平成2年6月22日(金)  
午後6時～9時

場 所：小田原市保健センター 『大会議室』  
小田原市酒匂2丁目32番16号 TEL(0465)47-0820 (代表)

#### 講演内容

1. 最近のDF装置の現状

東芝メディカル

#### 『特別講演』

2. DSAの臨床的有用性について

聖マリアンナ医科大学放射線科  
講師 中島 康雄先生

# 水上スキー事始め

高根台病院 徳安 俊二

皆さんは、芦ノ湖で泳いだことがありますか？

私は、毎年2～3回は泳いでいるんです。

夜中こっそり？ いえいえ、合法的に。

といっても、水上スキーでの話ですが・・・

もう15年もやっているのですが、いっこうに上達せず、水の上に立ち上がったと思う間もなくすぐに転んでばかりで、結局水の上で滑っている時間より、水の中にいる時間の方が長いものだから、あの広い芦ノ湖を自由気ままに泳いでいるのです。

水上スキーは、ドライバー・プレイヤー・見張り人の3人がチームを組み、一人が滑り終ると、ドライバーだった人が滑り、プレイヤーだった人が見張り人になるというようにローテーションを組み、三人の息がピッタリと合って初めて気持ち良く滑ることができるのです。例えば、ドライバーが未熟だったりするといくら上手なプレイヤーでもうまく滑ることができません。また、見張り人がプレイヤーとドライバーの指示をうまく伝えてやらないと、思わぬ事故につながってしまいます。

一見、優雅に気楽にボートに引かれて滑っているように見えますが、あれで実はかなりハードなのです。

時速60Km以上で疾走するボートに引かれながら、腰と膝でバランスをとるのはスキーと一緒に滑りますが、それと同時に両腕を使ってボートの引く力とのバランスをとりながら滑るのです。だいたい5分も滑っているとボートの上に一人で上がれない位疲労し、それを一日3回、わずか20分位運動しただけでも、1週間程筋肉痛で階段を上するのに苦労するほどに、短時間で全身の筋肉を使うスポーツです。

普通の運動神経の持ち主ならば、事前に簡単な講習を受けて2～3回引いてもらえば、ほとんど立ち上がる事ができ、1度コツを覚えてしまうとスキーよりも上達が早いぐらいです。

300馬力以上の機械が介在するスポーツであるだけに、そのスリルとスピード感は想像以上に素晴らしく、一度やったらやみつきになること請け合いです。ジェットスキーやダイビング・ウィンドサーフィンといった、最近はやりのマリンスポーツと比べるとまだまだ普及度も低く、ランナバウトボートが500万円以上、ボートの繋船料・年間の維持費・スキー道具一式とかなりお金のかかるスポーツであることは確かです。

しかし、私達のようにグループで運営していけば、ボートのガソリン代等一人5千円位で1日滑っていただけるのでかなり手頃なスポーツといえます。また、家族で行っても、岸辺で水遊びをしたり、バーベキューを楽しんだり、日頃できない家族サービスが出来て、しかも自分も楽しめてしまうという利点があるのです。

どうです、今年の夏は、私達と一緒にあなたも、芦ノ湖で泳いで見ませんか？



# 病院紹介

## 間中病院編

間中病院の創立は今から84年前の明治39年に間中 直七郎先生が開業した間中外科医院がその始めです。地域の医療機関として根をおろして来ましたが、特に関東大震災の際には小田原の人達の傷病手当に奔走し救援活動に貢献したかところが当時の新聞や小田原警察の資料に残されています。また、箱根の入口に位置する為戦前より箱根での事故は当医院へ搬送されて来た様です。

戦後は2代目の間中 喜雄院長が西洋医学のみならず東洋医学の研究を熱心にやられ、日本及び海外から東洋医学の勉強をする為に色々な方が当医院へ研修に来られました。中には放射線技師の方もいました。しかし残念ながら今年の11月に間中 喜雄先生が亡くなられ東洋医学の方は休診する事になりました。現在は3代目間中 純也院長の下で救急病院として我々放射線科も忙しい毎日をご過ごしております。現在、技師2名、女子クラーク1名が放射線科のスタッフです。使用機器は、全身用CT（横河CT-8600）一般撮影（島津）多軌道断層（島津HC-31）マンモグラフィー（島津MR-30）TVX線（島津）等を使用しております。1日の撮影件数は日によってももちろん差はありますが、一般80枚、透視40枚CT4、5件程度です。等病院の中で一番小さいところではありますが医療でのその役割は大きいと思っております。

又、特に話題になっているペーシェントケアには注意を払いかつ評価の高い画像という相反関係ともなりえる点を考慮して、これらの点が両立できる様にと目指しております。今後も地域に密着した病院の放射線科としてがんばって行きたいと思っております。

岡本 泰介

平成2年3月24日 県放射線技師会総会に於いて下記要望書が決議され、各関係機関に提出されました。

平成2年3月24日

殿

(社) 神奈川県放射線技師会

会長 山本 洋一

### 要 望 書

#### 診療放射線技師養成のため四年制大学の設立促進について

近年における医療の進歩はめざましいものがあり、そのなかでも特に画像機器に関する機器および検査技術の進歩は当事者としても分進秒歩の感があります。しかも、これらの画像データは診断・治療を進める上で必要欠くべからざるものになっております。

これらの画像機器を縦横に操作し、臨床上の要求に応えるために画像データを作成しているのは診療放射線技師であります。

この最先端の技術に対応するために診療放射線技師は最新のエレクトロニクス技術、コンピュータ技術、医療技術の修得に日夜懸命に働いております。

日常の経験から診療放射線技師の養成過程における高度専門教育と医療人教育の必要性を痛感している次第であります。

神奈川県内に四年制大学の過程を設立する事により、診療放射線技師の不足を解消するばかりでなく、県内の診療放射線技師の技術向上に大きく寄与し、県民医療の質の向上につながるものと確信します。

よつて、神奈川県内に診療放射線技師の養成機関として四年制大学の早急な設立を要望するものであります。

神奈川県におかれましても、この実現のために特段のご配慮を賜りますようお願い致します。

第47回(社)神奈川県放射線技師会総会の決議として要望いたします。



神奈川県放射線技師会、平成2年度役員改選に伴い永い期間に亘ってご活躍されてきた6名の各先生方が今回残念ながらご勇退されましたので、ここに御紹介させていただきます。

山本	会長	閑野	理事
小林	副会長	高原	理事
齋藤	理事	高野	監事

ここに稿を設けるまでもなく西湘放射線技師会は行事ある都度、学術講演会しかり、25周年記念行事しかり、また昨年は「すこやか西湘フェスティバル」しかり、県西部の足柄の里まで幾度となく出向いて頂いたり、陰に陽に格別お世話になった幾つかの思い出ばかりが脳裏をかすめ、言葉に言い尽くせる気持ちで一杯でございます。

今後とも西湘地区を忘れることなく各先生方のますますのご活躍を祈念してやみません。

## 地区担当理事を退任して

神奈川県職員健康管理センター 齋藤良久



桜の花もアツという間に散ってしまいました。初夏に近い陽気となり体中の血液も躍動を初め様としています。

会員の諸先生方には毎日お忙しくご勤務のことと拝察致します。お体好調ですか、お伺い致します。

扱 私、3月末の総会にて山本前会長、小林前副会長、高原（学術）閑野（地区）高野前監査の各役員と一緒に退任致しました。

顧りみますれば昭和33年大阪日赤から神奈川県立長浜療養所に勤務、たまたま技師長の伊藤三朗先生が技師会の役員で活躍しておりお手伝いをしているうちになんとなく何時の間にか理事になり齢を重ねて早や還暦という具合です。

昭和60年には、執行部と、地区技師会との意思の疎通を良くするために担当理事の制度ができました。

幸い西湘、伊勢原秦野の地区を担当させて頂くことになりました。以前から個人的には足柄上病院、小田原市立病院、富士写真フイルム診療所等の先生方とはお付き合いがあり、初めての感じはありませんでした。催しがあればお誘いを頂き大方の方々とも顔馴染みになれました。肩肘はって会に臨むこともなく気楽な担当地区といえました。新生なった西湘技師会が発足し25周年記念式典にも参加させていただきましたのも何かの御縁でしょう。あれからもう5年早いものです。

会長さんも3人を数え益々の発展が期待されるところです。これからの生きようは前途にいろいろなことがあることと思います。4年制大学も鈴鹿と神奈川にでき数年後にはある数の人材も出て技師も充足されることを考えれば安閑とはしておれません。幸い本県では全国にさきがけて統一講習会。臨床実習指導者講習会等を行なっており対策は万全を期しているので心配はないとおもいます。新指導体制のものと一丸となっていこうではありませんか長い間のご協力に感謝致しますと共に今後とも宜しく願いを申し上げます。

平成2年4月27日記

## 新入会員

* 大蔵省印刷局小田原病院	千葉 浩美
* 小田原循環器病院	高岡 憲良
* 小林病院	米山 良明
* 東海大学付属病院	飯塚 芳弘
* 東海大学医学部付属大磯病院	林 雄一
* 神奈川県職員健康管理センター	斉藤 良久

平成 2年 5月 現在 会員数 73名

### 会計担当からお願い

会費納入に御協力いただき有難う御座います。

さて、本年度会費(2,000円)未納の方が若干いますので大至急納入して下さい。

納入方法 1. 直接(間接) 会計担当(小宮)まで届ける。

2. 銀行口座に振り込む。

駿河銀行 国府津支店

口座名 「西湘放射線技師会ダ」

「ダ」を必ず入れること。

口座番号 普通口座251725

以上。(山近病院 小宮邦雄)



### 編集後記

VOL10 とワープロで早打ちしながら、ふと「もう10刊目か、ウム・・・」感慨無量。  
(S62年5月初回発行)。施設紹介シリーズも10施設を紹介したことになる。初回はB4サイズ1枚分でしかなかったのにお陰様で最近では8頁と目一杯の原稿量で嬉しい悲鳴前号から会員の趣味娯楽シリーズをスタートさせたので、編集部へのご投稿待ってます。ただ、VOL3号で約束した放射線室機器シリーズは1回ボッキリの中絶で素直にゴメン。

「地区だより」は正真正銘の手作りですぞ! 今回のVOL10号は会員6名のワープロ達人による手分け作業の傑作だぜ。万事機械化、安価で使い捨ての品々は数々有れど手作り品はほんと歩いて探す世の中、手織りの大島紬、越後ちぢみは時価数百万円が通り相場。Kioskが90円でタタキ売るスポーツ新聞がいかにかカラー刷りでも我々には相手不足だぜ

まあ、せいぜい「地区だより」を末永く ヨロシク!

編集部一同。